

福岡流通センター

FUKUOKA DISTRIBUTION CENTER



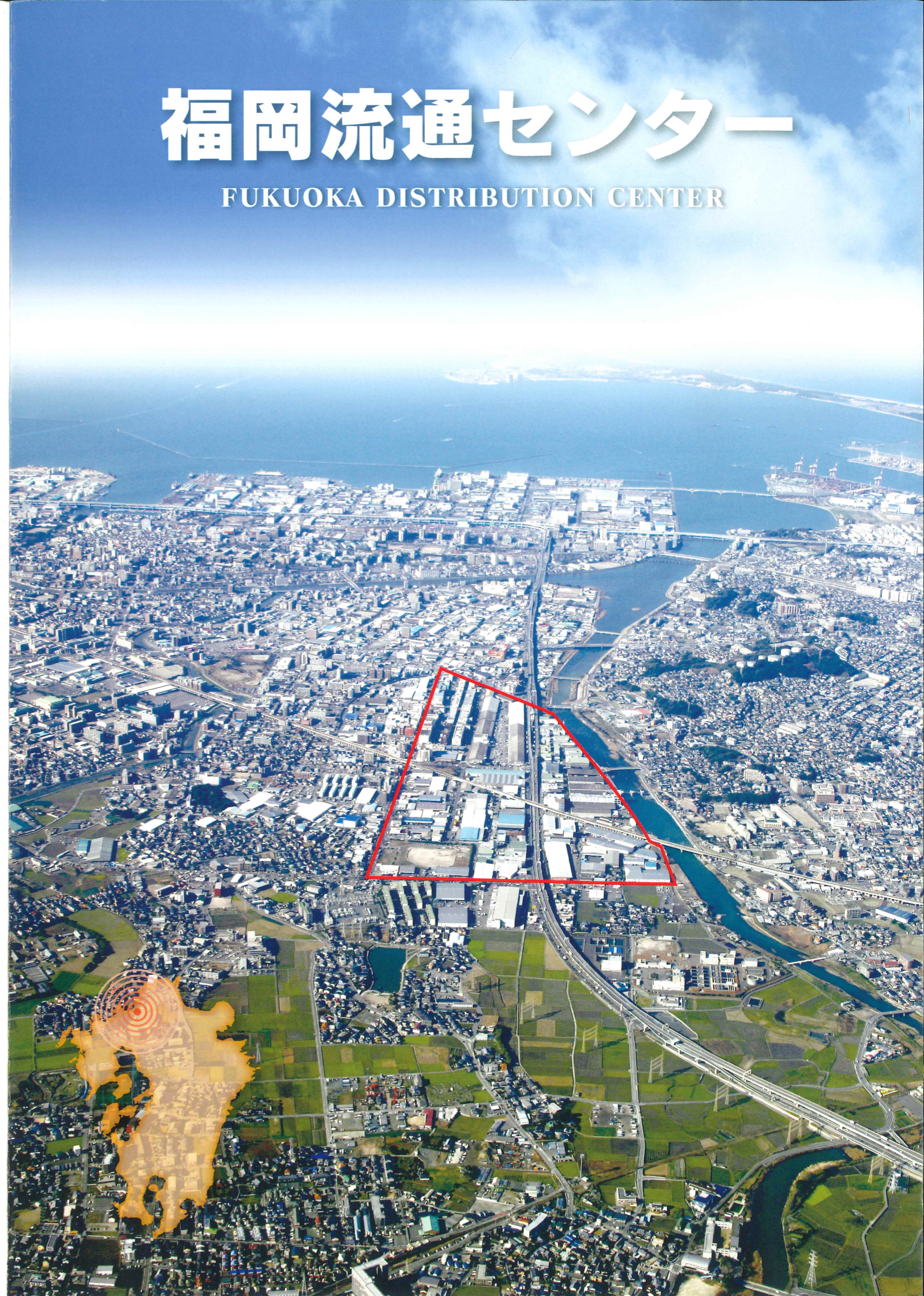
交通アクセス

自動車

- 天神および博多駅から・・・約8km 約15分★
 - 香椎パークポートおよびアイランドシティから・・・約7km 約10分★
 - 福岡空港から・・・約5km 約20分
 - 福岡ICから・・・約4km 約4分★
 - JR福岡貨物ターミナルから・・・約3km 約3分★
- ★は福岡都市高速道路を利用する場合

バス

- [西鉄バス]
- 天神方面から・・・4-372c777879
 - 博多駅方面から・・・73
 - 吉塚駅前・箱崎駅西口から・・・7778
 - 千早方面から・・・3
- [ジェイアール九州バス]
- 博多駅方面から 山の神・直方行き
 - 〈最寄りバス停〉
 - 多の津、浜田、流通センター西、オロシウムFUKUOKA
 - 流通センター公園前、流通センター東、東卸団地前



これからも福岡市の経済を サポートしつづけます。

至 九州自動車道
福岡インター

未来に向けて、さらなる飛躍を続けるFUKUOKA、その福岡市の経済をサポートする「福岡流通センター」は、都心の天神や博多駅から福岡都市高速道路で東へ約8キロ、九州自動車道の福岡インターや特定重要港湾の博多港、福岡空港などから約7キロ以内の位置にあり、九州、西日本はもとより東アジアをはじめとする海外へのアクセスにも恵まれています。

ここには、卸売業、運輸業、倉庫業など約200社が集積して約4千人が働いており、さらに周辺にも多くの流通関連企業が立地して一大流通ゾーンを形成しています。

流通関連企業のオフィス、ショールーム、倉庫、トラックターミナルなどが整然と立ち並び西日本でも有数の広域流通拠点として「福岡流通センター」は未来に向けて確かな歩みをつづけています。

この地は、その昔、足利尊氏が菊池氏との戦いに勝ち、室町幕府を開ききっかけとなった多々良浜の古戦場跡で、50数年前まではのどかな田園風景が一面に広がっていました。

昭和46年から、福岡市が都市計画に基づいて、それまで市内各所に分散していた流通関連企業を集め、流通機能の向上と道路交通の円滑化を図るために、広さ約53haの流通業務団地の整備を進めました。



昭和49年頃の福岡流通センター

福岡流通センターの概要

福岡流通センターは、流通機能の向上と都市機能の維持増進を図ることを目的とした「流通業務市街地の整備に関する法律」に基づいて、福岡市が都市計画の一環として推進した流通業務地区80haに建設されたもので、交通の要衝である東区多の津に位置しています。

福岡流通センターは卸売業、運輸業、倉庫業の3業種の企業によって構成された流通団地であり、その商圏は関東以西に及んでいます。

■位置

福岡市東区多の津1丁目及び2丁目

■事業主体

福岡市(流通団地造成事業)

■事業年度及び事業費(用地費及び造成費)

第1次団地-昭和45年度~昭和47年度 約43億円

第2次団地-昭和55年度~昭和59年度 約103億円

■土地利用等

流通業務地区/約80ha

流通業務団地/約54ha

区分	項目	面積(ha)	組合名	組合設立年月日	組合員数(社)
第1次団地	卸売業	6.85	(協)福岡卸センター	昭和45年10月29日	44
	運輸業	8.06	福岡流通団地運輸(協)	昭和44年8月29日	18
	倉庫業	8.00	九州団地倉庫(協)	昭和44年4月16日	10
	公益的施設	3.25	-	-	-
	公共施設	13.77	-	-	-
	計	39.93	-	-	72
第2次団地	卸売業	5.25	-	-	-
	運輸業	4.00	-	-	-
	倉庫業	1.00	福岡団地倉庫(協)	昭和56年11月26日	5
	公益的施設	0.70	-	-	-
	公共施設	2.70	-	-	-
	計	13.65	-	-	5
	合計	53.58	-	-	77

福岡流通センターのあゆみ

- 昭和41年7月 「流通業務市街地の整備に関する法律」の制定
- 昭和42年4月 流通業務市街地整備都市の政令指定
- 昭和43年12月 流通センター基本構想の決定
- 昭和44年4月 九州団地倉庫協同組合の設立
- 昭和44年8月 福岡流通団地運輸協同組合の設立
- 昭和45年2月 「福岡市についての流通業務施設の整備に関する基本方針」の決定(五省決定)
- 昭和45年10月 協同組合福岡卸センターの設立
- 昭和45年11月 都市計画決定の告示
- 昭和45年12月 福岡流通業務団地造成事業の認可
- 昭和46年3月 福岡流通業務団地造成事業の開始
- 昭和47年2月 福岡流通業務団地造成事業に関する工事完了の公告
- 昭和47年3月 協同組合連合会福岡流通センターの設立(平成22年9月解散)
- 昭和47年10月 福岡熱供給株式会社の設立(社名変更(株)エフ・イー・シー 平成19年10月熱供給事業終了)
- 昭和47年11月 福岡流通センター株式会社(現(株)エフ・アール・シー)の設立
- 昭和50年12月 総合落成(第1次団地)
- 昭和51年7月 福岡流通団地興業協同組合の設立(名称変更 福岡流通団地サービス(協)平成21年9月解散)
- 昭和55年4月 福岡流通業務地区 第2次開発開始
- 昭和56年11月 福岡団地倉庫協同組合の設立
- 昭和57年8月 協同組合東福岡卸団地の設立(平成24年3月解散)
- 都市計画決定の告示(第2次開発地区)
- 昭和58年11月 新福岡流通協同組合の設立
- 昭和59年3月 福岡流通業務団地造成事業に関する工事完了の公告(第2次開発地区)
- 昭和59年9月 福岡団地倉庫(協)の竣工
- 昭和60年12月 (協)東福岡卸団地の竣工
- 平成22年10月 福岡流通センター連合会の設立

21世紀の都市機能に貢献する 福岡流通センター

福岡流通センター連合会

〒813-0034

福岡市東区多の津1丁目20番3号 団地倉庫会館

TEL(092)622-2020 FAX(092)622-2021

- 福岡流通センターに立地している協同組合並びに組合に属さない企業等を会員として組織されたものであり、組合並びに企業等間の連絡、調整、連携を円滑に進めながら、福岡流通センターの総合的發展につとめています。



設立 平成22年10月1日

会員 正会員4、準会員1、賛助会員55

その他 流通センターまつり実行委員会事務局

協同組合 福岡卸センター

〒813-0034

福岡市東区多の津1丁目7番1号 卸センター会館3F

TEL(092)622-2711(代) FAX(092)622-2700

URL <http://www.foc.or.jp> E-mail oroshi@mocha.ocn.ne.jp

- 地元中小企業の高度化事業として集団化を図ったもので、現在は各種協同事業の低廉利用、同業者・異業種間の情報交換・収集につとめています。



設立 昭和45年10月29日

出資金 111,200千円 総事業費 22,488百万円 高度化資金 8,090百万円 商工中金 9,053百万円 自己資金 5,345百万円

組合員 44社(組合員36社 準会員8社) 繊維18社 雑貨5社 機械4社 不動産3社 建築2社 建築資材2社 食品2社 薬品塗料2社 医療1社 家具1社 警備業1社 通信販売1社 展示イベント1社 文具1社

土地総面積 106,528㎡(組合用地11,293㎡ 組合員用地95,235㎡)

建築総面積 185,710㎡(組合施設8,982㎡ 組合員施設176,728㎡)

組合員施設 (建物)個別方式 24棟 連棟方式 13棟

共同施設 卸センター会館 4階建(組合事務局・会議室・駐車場)

第2福祉会館 2階建

フリュウゲル 21(11階建 140室)

駐車場、屋外消火栓、防犯灯、防犯カメラ

福岡流通センター
FUKUOKA DISTRIBUTION CENTER



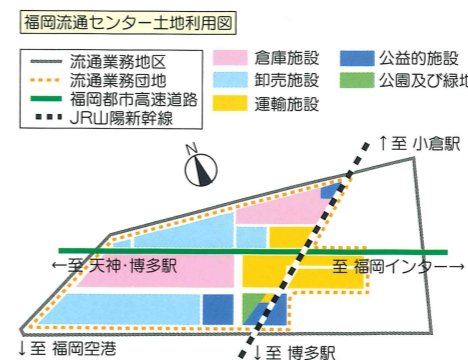
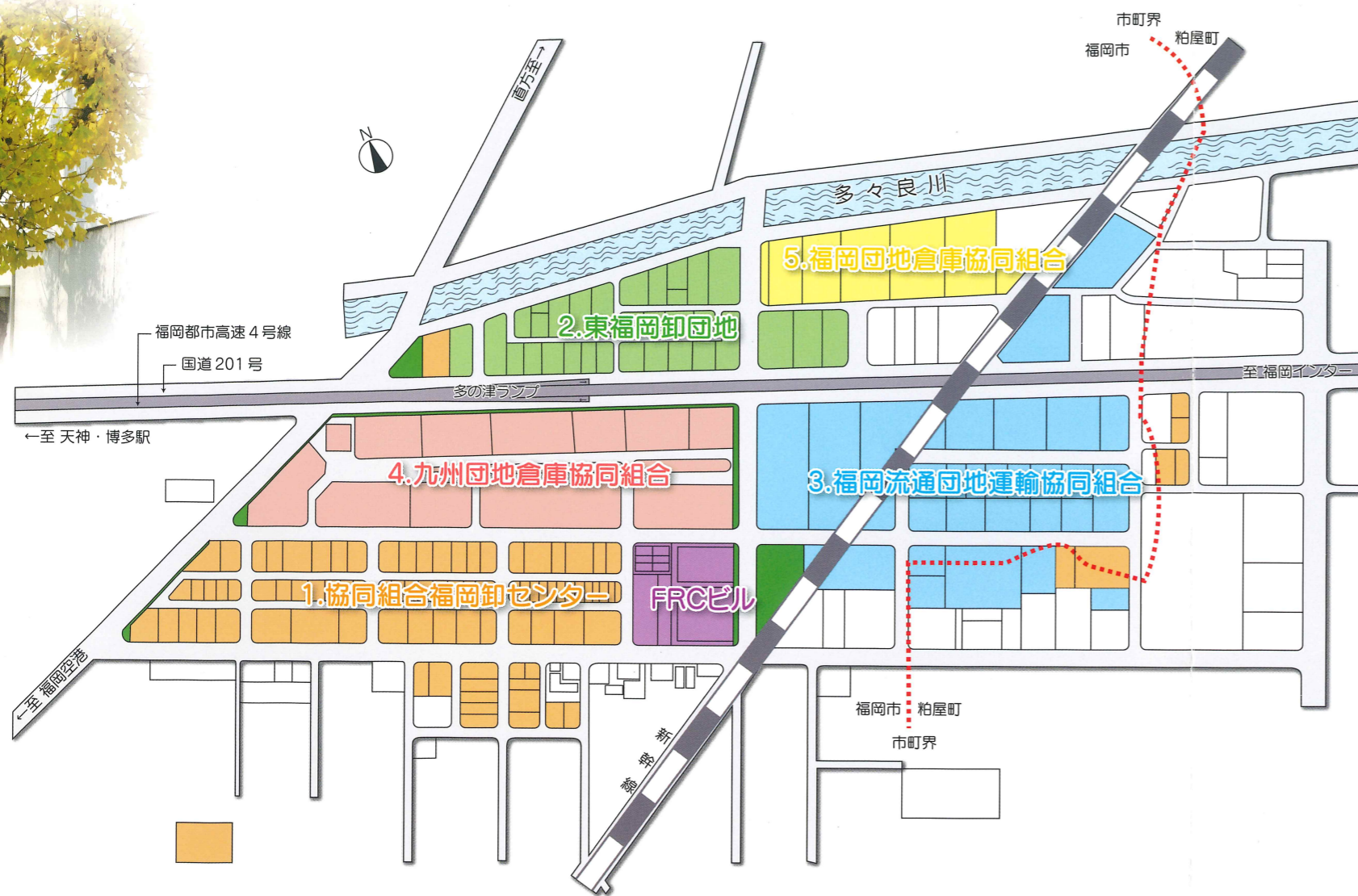
●多々良湯の碑



●兜塚(南北朝時代の古戦場跡)



●流通センターまつり(例年11月23日に開催)



福岡流通団地運輸 協同組合

〒812-0020
福岡市博多区対馬小路13番26号 クレセントビル
TEL(092)283-2300 FAX(092)283-2301

● 総合物流センターとして効率的貨物運送を実現する運輸団地は、地元運輸業者等21社を中心に中小企業の高度化事業として集団化を図ったものです。



設立	昭和44年8月29日				
出資金	22,750千円	総事業費 2,210百万円	高度化資金 1,200百万円	商工中金 560百万円	自己資金 450百万円
組合員	18社				
土地総面積	97,462㎡ (組合用地15,598㎡ 組合員用地81,864㎡)				
建築総面積	42,814㎡ (組合施設1,569㎡ 組合員施設41,245㎡)				
組合員施設	300m連棟式荷捌、保管ターミナル	1棟	11社		
	個別方式荷捌、保管ターミナル	5棟	5社		
	倉庫ターミナル	4棟	4社		
	整備工場	1棟	1社		
共同施設	共同ターミナル 16バース 荷捌ホーム 1,200㎡ 管理棟 3階建 (369㎡)				

九州団地倉庫 協同組合

〒813-0034
福岡市東区多の津1丁目20番3号 団地倉庫会館
TEL(092)622-2388(代) FAX(092)622-2390

● 構内を東西に伸びる幅員7m・2車線の車道を挟んで、南側と北側に連棟式でレイアウトされており、貨物のデリバリー全般をスピーディー且つスムーズに行っています。



設立	昭和44年4月16日				
出資金	20,624千円	総事業費 3,900百万円	高度化資金 1,667百万円	商工中金 1,423百万円	自己資金 810百万円
組合員	10社				
土地総面積	80,521㎡ (組合用地19,604㎡ 組合員用地60,917㎡)				
建築総面積	80,800㎡ (組合施設573㎡ 組合員施設80,227㎡)				
組合員施設	共同構内方式 (イ)鉄骨造 2階建 6棟 延75,063㎡(間口1,156㎡) (ロ)RC造 3階建 1棟 延3,223㎡ 合計 7棟 延78,286㎡				
組合員施設	普通倉庫 F級(-20℃以下) 1社 110㎡ 500㎡ C3級(+10℃以下-2℃未満) 2社 554㎡ 2,325㎡ 定温(+20℃以下+11℃以上) 4社 3,712㎡ 25,064㎡				
組合員施設	冷蔵低湿保管設備 定温(+20℃以下+11℃以上) 2社 238㎡ 1,150㎡				
共同施設	土地 19,603㎡ 駐車場 386台収容 屋外消火栓設備 一式 団地倉庫会館 2階建 延573㎡ (組合事務局、会議室)				
共同事業	金融事業、駐車場				
その他	多の津会事務局				

福岡団地倉庫 協同組合

〒813-0034
福岡市東区多の津1丁目20番3号 団地倉庫会館
TEL(092)622-2388(代) FAX(092)622-2390

● 各社毎の専用構内に仕切られ、車道はそれぞれ南北に通り抜けとなっているため車の流れに無駄がなく、荷捌き、搬入も極めてスムーズに行われるレイアウトになっています。



設立	昭和56年11月26日				
出資金	77,000千円	総事業費 5,422百万円	高度化資金 3,585百万円	商工中金 753百万円	自己資金 1,084百万円
組合員	5社				
土地総面積	39,465㎡ (組合用地1,628㎡ 組合員用地37,837㎡)				
建築総面積	27,984㎡ (組合員施設27,984㎡)				
組合員施設	専用構内方式 (イ)鉄骨造 平家建ラック倉庫 4棟 延10,637㎡(12,004パレット) 内一部自動化ラック倉庫(2,736パレット) (ロ)鉄骨造 2階建一部平屋ラック倉庫 1棟 延6,167㎡(3,230パレット) (ハ)鉄骨造 2階建 2棟 延9,204㎡ 合計 7棟 延26,008㎡				
組合員施設	冷蔵低湿保管設備 定温(+20℃以下+11℃以上) 2社 238㎡ 1,150㎡				
共同施設	駐車場 屋外消火栓設備 一式				
共同事業	金融事業、駐車場				

FRCビル

〒813-6591
福岡市東区多の津1丁目14番1号
TEL(092)622-2401(代) FAX(092)622-2408
URL <http://www.frc-bld.com>

● (株)エフ・アール・シーが運営を行っており、団地内の公益的業務を行う銀行・郵便局・内科・コンビニ等が入居しています。



株式会社	エフ・アール・シー				
会社設立	平成3年7月1日				
資本金	6億円				
土地面積	4,097㎡ 地上9階 地下1階建 建築延面積 18,328㎡				
テナント	テナントオフィス、銀行、郵便局、コンビニ、内科、歯科、喫茶店				
会議室	会議室				
駐車場	土地面積 4,316㎡ 立体駐車場 431台収容				
事業	FRCビル、駐車場の運営				